

# 千代田界隈のレトロな風景



今年最初のきゅうり

直徑5ミリ、長さ2.5センチ。収穫は一週間後でした。

み  
ど  
り  
の  
風

最近の首相の答弁で「丁寧に説明します」の台詞が消えてしまつた。国会、党首会談。記者会見での質問をはぐらかすばかりの応対ぶりではさすがに「丁寧」など言えなくなってしまったのでしょうか。オリンピックを何故、今行うのか・・・・・・国民が納得・共感できる答えは無いままです。開催すれば新型コロナの感染再拡大リスクが高くなることは、専門家の指摘を聞くまでもなく今の状況を考えれば誰にでもわかること。感染対策分科会の尾身会長が言うように「普通ではやらないこと」をあえて強行する目的はやはりマナーとメンツなのでしょう。「始めてしまえば何とかなる?」・・・・・ウイズコロナのオリンピックまであと一ヶ月です。

高齢者のワクチン接種が進行している。前回では予約を電話でしてみると書きましたが、3日間続けてみたところ一度もつながることは無く断念。何の応答もない電話をかけ続けることはやつていることに不安や疑問を感じさせ大きな負担になるものです。それこそデジタル技術を使って「ただ今の待ち時間や、人数」ぐらいの情報を返してくれるようにならないのか?・・・・。電話はあきらめてインターネットに切り替えたところこれは上手くいきました。ところがやっぱりトラブルが・・・・。私の分の予約手続きが終わり連れ合いの分の操作に入る前に同じグループに空きが一つ残っていることを確認。予約は問題なく進行と思い込み操作続行。しかし接種当日の受付でこの分の予約が取れていないことが判明。係員が一生懸命調べてくれましたが、ここでの再予約は出来ず次の予約日にやり直しになってしましました。後で考えましたが原因は多分「残っていた1枠」が手続き中の何かのタイミングで他の人に持つていかれたのではないかと思います。それと私の確認不足。これは電話予約では起きないことだと思います。デジタルは便利で早いけれどやっぱり優しくないな。

## 人・ひと日記

小林 功

2021.7.1  
-NO.274-

発行	社会福祉法人 悠朋会
千代田	相模原市中央区千代田2-4-1
ヘルパー	042-751-0672
デイサービスセンタ	042-704-0261
千代田介護支援センタ	042-704-0261
児童クラブ	042-704-0281
いちばん星	042-704-0286

ホームページアドレス  
[www.yuhokai-kaigo.com](http://www.yuhokai-kaigo.com)

# 外出リハビリ～花菖蒲 県立相模原公園～

6月の外出リハビリは相模原公園の花菖蒲園へ。相模原公園の女子美大学方面にある菖蒲園は6月入ってから見頃を迎えており、梅雨に入る前の天気の良い日を選んでいくことができました。

紫や青のイメージが強い菖蒲ですが、白や黄色など多くの色で彩られ、水田を綺麗に埋め尽くしていました。



水辺には昆虫などの生物も多く、それを狙ってか水鳥も遊びに来ていて、普段なかなか味わえない光景も楽しむことが出来ました。

参加された利用者さんも少年少女に戻ったような眼差しで、梅雨の前の清々しい空気の中の散策を楽しんでいました♪



## 新人職員紹介



小柳 彩乃

趣味：

韓国アイドル

小柳彩乃（こやなぎあやの）です。好きなことは韓国アイドルを追っかけることです。今まで病棟の看護師として働き、退院支援調整などもしていました。より良い生活が送れるためにと考えるうちに生活の場に

興味を持ちデイサービスで働くことに決めました。安全に楽しく過ごせる場を提供できるよう先輩方と一緒に頑張って行きたいと思います。



成瀬 歩

趣味：

ドライブ  
スポーツ

6月16日から新しく入りました成瀬歩（なるせあゆみ）です。愛川町半原より通っています。休日はドライブやスポーツなどを楽しんでいます。千代田デイサービスの雰囲気にも少しづつ慣れてきました。

皆さんと一緒に1日1日を明るく楽しく過ごしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 理事長 喜寿お祝い

6月4日、理事長の77歳の誕生日でした。

喜寿のお祝ということで、理事長室に飾りつけをしサプライズでお祝いをしました。



77の飾りを背に記念撮影



普段は飾り気のない理事長室がカラフルに彩られました。

翌日にはお孫さんを連れてきたそうです。



プレゼントを抱えてパチリ

## サボテンの花

利用者様のお宅で、年に一度数時間しか咲かない【サボテンの花】がヘルパー訪問のタイミングで咲きました。



多くのサボテンが花を咲かせるそうですが、開花時期は様々で、この写真のサボテンは数時間したらしほんでしまうそうです。一斉に咲いている様子が華やかでパワーを感じます。



	予定
書道	8日(木)、23日(金)
体重測定	5日(月)～11日(日)
七夕	7日(水)
ボール遊び	10日(土)
誕生会	25日(日)～31日(土)



令和3年6月12日土曜日、長男が誕生いたしました！



デイサービス 理学療法士 小林 琢

編集長の  
一口メモ

すでに5人目を考えているよう  
でした。



## たっくんの 独り言



上の三姉妹はみな埼玉に住んでいた時、同じ病院で生まれましたが、相模原に来ての出産は初めて。出産予定日の2週ほど前に事前に出産の予定を予約するという“計画出産”という方法を取り入れている病院だったので、私の休みに合わせ出産の日程を決めました。

しかしこのコロナ禍での出産。病院の出入りも制限され、立ち合い出産は出来ないところも多いという話は聞いていたので、私も今回は立ち合いは難しいだろうなあと半ばあきらめていました。しかし、病院の意向で夫とともに当日の立ち合いが許可されました。

当日の8時半頃病院につき、そこから陣痛促進剤を使用し陣痛を待ちます。徐々に強くなる陣痛、子どもたちと一緒に居るのも辛い様子だったので、絵本や雑誌があるスペースで時々部屋に様子を伺いにいきながら過ごしていました。

陣痛が強くなり12時頃に分娩室に。そこから家族みんなが見守る中、13時ごろに無事に出産！2932gの元気な男の子！

妊娠初期から悪阻が強く、年末年始に3週間ほど入院するなど、決して順調な妊娠期間とは言えませんでしたが、家族が協力しながら無事に出産が迎えられたことをとても喜ばしく思っています。

退院して現在10日ほど、お姉ちゃんたちのお世話合戦は白熱し、横抱きの抱っこも上手に行えています。今はおむつの交換を勉強中。私と同じリハビリ職の妻は子どもが寝静まつた合間に産後ヨガに勤しんでおります。



### 編集後記

長女が栄養士の学校に行くようになり、夕食に学校で習ったメニューが出てくることが増えました。二女と三女も長女に習いながら作ります。時間はかかりますが食べたことないものが多く、なんだか幸せです。子どもの成長は早いものですね。H